

白根北中学校
学校だより

教育目標
自立 友愛 勇気



私の好きな話①

「彼女は何をしてても長続きしない人でした」15年近く前に勤務していた中学校で、こんな書き出しで始まる学年だよりがありました。

普段は斜め読みする私でしたが書き出しに目を引かれて読み進めました。とても心に残り、今も私のカバンに大切にしまっています。

彼女は何をしてても長続きしない人でした。地方の町から東京に出て通った大学のサークルも、なんとか決まった就職も、すぐ嫌になったり上司と衝突したりして辞めてしまいました。

理由はいつも「つまらない」「やりたくない」というものでした。そう

やって転職を繰り返すうち、彼女の履歴書は入社と退社の繰り返しいっぱいになりました。やがて

彼女を正社員で働かせてくれる会社はなくなって

しまいました。その後、派遣



会社に登録するものの、やはり長く続くことはありませんでした。

ある年のこと、彼女はスーパーに

勤めていました。仕事はレジを打つことです。当時のレジは今と違い、値段を1つ1つ確認してボタンを打ち込むものでした。

ところが1週間もすると、やはり彼女は、「こんな単純作業のために

ここに来たのではない」と、考える

ようになりました。そんな時のこと、

故郷のお母さんから

電話がありました。

「帰っておいで…」



受話器の向こうから聞こえる

優しい声に、彼女はスーパーを辞め

故郷に帰る決心をしました。彼女は

辞表を書くために机に向かい、引き

出しを開けました。すると、1冊の

ノートが出てきました。それは幼い

頃に書いていた日記でした。

そこには自分の文字ではつきり

「大きくなったら、ピアニストに

なりたい」と書かれていました。

彼女がこれまでに逃げ出さずに

続けることができた、たった1つの

もの。それは子どもの頃から続けた

ピアノでした。それを思い出した

彼女は泣きながら受話器をとり、

「もう少し頑張ってみる」

と、お母さんに伝えました。

彼女は「あと2、3日でもいいから」

というつもりで、翌日もレジ打ちに

出勤しました。また、「ピアノを練習

するうちに、鍵盤を見なくても弾く

ことができるようになった」「レジ

打ちでも練習してみよう」と考えま

した。彼女は、レジのキーの場所を

覚え、ピアノを弾くようなつもりで

レジを見ないで打ち始めました。

すると、彼女の目に

それまでは見えなかった

ものが見えてきました。それは、

店のお客様1人1人の様子でした。

「あの人、昨日も来ていたな…」

「この人は特売品をよく買うな」

「夕方は子ども連れが増えるな」

そんなある日のこと…。いつもは

期限切れの近い、安くなった商品を

買うおばあさんが、5、000円も

する立派な鯛をかごに入れ、レジに

並びました。(続きは次号で)



◆ 生徒会役員決まる ◆

来年度の生徒会を担う生徒会の役員選挙が行われました。その結果、次の皆さんが選出されました。

生徒会長	●	●	●
副会長（女子）	●	●	●
副会長（男子）	●	●	●

ここに至るまでは、原稿の作成や責任者との打合せ、事前の練習など多くの時間を費やしてきたことと思います。しかし、ここがようやくスタートラインです。先輩が築いてくれた伝統を引き継ぎ、更に新しい

白根北中学校と

なるようリード

してください。

立候補の受付や

投開票の仕事に

携わってくれた

選挙管理委員の

皆さんお疲れ様でした。



◆ 新潟県ジュニア美術展覧会 ◆

特賞 2年生 ● ● ● ●

奨励賞 2年生 ● ● ● ●

入選作品は12月7日（日）まで

「新潟日報メディアシップ」に展示

されています。



●●さんの作品



●●さんの作品

◆ 後援会からの連絡 ◆

先月、今年度の第2回目の後援会理事会がありました。後援会からは今年度も北信越大会や全国大会へ出場した生徒の皆さんに激励金をいただいています。大変ありがとうございます。

なお後援会では、他の競技等でも北信越大会や全国大会への出場を果たした生徒に、同じく、激励金を贈呈しています。スポーツに限らず、文化的な活動も含まれます。また地域や個人での出場も問いません。



今年度ここまでに上位大会に

出場した実績がある場合は、当校の

広野教頭まで申し出てください。

11月末の3連休を境に市内の小中学校で、インフルエンザが爆発的に流行しています。予防に努めるとともに、体調の悪い場合は無理をせずに早めの休養をお願いします。

◆ バス通学が始まりました ◆

冬季を迎え、今週1日（月）から通学バスの運行が始まりました。全校指導の他、各学級でも利用に係る指導を行いました。安全に気持ちよく利用することができるよう、ご家庭でもお声がけください。



なお、乗車するバスは事前に申請した路線となります。同様に、申請した停留所以外は利用できません。また運行期間中は、確実にバスを利用して登校してください。（体調不良や早退等の場合を除く）

【運行期間】

令和7年12月1日（月）から
令和8年2月27日（金）まで

令和7年12月3日（水）
令和7年度 第14号
文責 校長 山口 靖博